KAJIAN MAKNA PERIBAHASA JEPANG YANG TERBENTUK DARI KATA *HANA*

Dwi Irani Ramon

NIM.0704552

ABSTRAK

Peribahasa adalah kalimat pendek yang mengandung arti nasehat, peringatan dan sebagainya. Seperti halnya peribahasa Indonesia, peribahasa Jepang pun terbentuk dari beberapa macam unsur. Salah satu unsur pembentuk peribahasa adalah unsur tumbuhan yang berupa bunga atau dalam bahasa Jepang disebut dengan *hana*. *Hana* digunakan sebagai pembentuk peribahasa karena selain melambangkan keindahan, bunga juga memiliki nilai-nilai luhur yang menjadi suatu budaya dalam diri masyarakat dan sebagai perantara yang bersifat pengajaran, peringatan, dan lain-lain terhadap suatu hal dan keadaan. Dilatar belakangi oleh hal-hal di atas maka penulis merasa tertarik untuk meneliti peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata *hana*.

Tujuan penelitian ini adalah (1) untuk mengetahui apa sajakah peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata *hana*, (2) mengetahui arti yang dimiliki oleh peribahasa bahasa Jepang yang terbentuk dari kata *hana* dalam bahasa Indonesia, (3) mengetahui adanya padanan arti atau makna peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata *hana* dengan peribahasa Indonesia, (4) mengetahui dalam kondisi apa peribahasa Jepang yang menggunakan kata *hana* digunakan. Penulis membatasi masalah yang akan diteliti yaitu hanya pada peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata hana yang memiliki kemiripan arti atau makna dengan Peribahasa Indonesia.

Dalam penelitian ini peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata bunga ada 10 buah. Peribahasa Jepang tersebut memiliki padanan arti yang mirip dengan peribahasa Indonesia, walaupun cara pengungkapannya berbeda. Misalnya, dalam peribahasa Jepang terbentuk dari kata *hana*, sedangkan dalam peribahasa Indonesia menggunakan kata emas, rumput dan sebagainya. Hal ini dapat dimaklumi karena cara pengungkapan peribahasa berkaitan dengan cara berpikir, karakter, dan pemakai bahasa tersebut. Dari ke 10 Peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata *hana* ini 5 buah memiliki makna yang berkesan positif dan 5 buah memiliki makna yang berkesan negatif.

Peribahasa Jepang yang terbentuk dari kata bunga digunakan dalam kondisi ketika ingin mengumpamakan atau mengkiaskan keadaan suatu hal yang menarik serta memperkenalkan suatu ajaran moral dari keadaan yang dikiaskan.

Keyword: *Kotowaza, hana, kajian makna*

STUDY OF THE MEANING OF JAPANESE PROVERB WHICH IS FORMED FROM THE WORD *HANA*

Dwi Irani Ramon

0704552

Abstract

Proverb is a short sentence that contains the meaning of advice, warnings, etc. As well as Indonesian proverb, Japanese proverbs was also formed from several kinds of elements. One of the elements that make up a proverb is a flowers or called *hana* in Japanese. As well as a symbol of beauty, *hana* (flowers) have noble value that becomes the culture in the society. *Hana* (flowers) are also used as an intermediary for the society in presenting orders, instruction, lessons, etc. Motivated by the matters above, the authors were interested in studying the Japanese proverb which is formed from the word *hana*.

The purpose of this study was (1) to know what are the Japanese proverb which is formed from the word *hana*, (2) to know the meaning of Japanese proferb which is formed from the word *hana* in Indonesian, (3) to know of any meaning or significance equivalent Japanese proverb which is formed from the word *hana* with Indonesian proverb, (4) to know under what conditions the Japanese proverb which is formed from the word *hana* is used. Authors restrict the problem to be studied is only in Japanese proverb which is formed from the word *hana* that have similar meaning or significance equivalent with Indonesian proverb.

In this research there are 10 pieces of Japanese proverb which is formed from the word *hana*. The Japanese proverb has the similiar meaning or significance equivalent with Indonesian proverb, although the two of them has different mode of expression. For example, in the form of a Japanese Proverb says *hana*, while Indonesian proverb using the word ‘emas’, ‘rumput’, etc. The 10 pieces of Japanese proverb which is formed from the word *hana* 5 pieces have positive impression and another 5 pieces have a negative impression.

The Japanese proverb which is formed from the word *hana* used in the condition when they want to assuming or allegorized an interesting situation. Also, introduces a moral teachings of the situation is figured.

Keyword: *Kotowaza, hana, study of meaning*

「花」という言葉から形成された日本のことわざの意味分析である

ドゥイ．イラニ．ラモン

0704552

要旨

ことわざは人々の生活の知恵から生まれてきた、きょうくんや批判をふくむ短い言葉ということである。インドネシアの諺だけでなく、日本のことわざもいくつかの種類の要素から形成されている。ことわざを構成する要素の一つは花である。花は美しさを象徴しているだけでなく、社会の中で文化になる高貴な値を持っている。花は社会の媒介になる教えや戒めや教訓などに使った。上記のことから著者は「花」という言葉から形成された日本のことわざの意味分析について研究する。

本研究の目的は（1）「花」という言葉から形成された日本のことわざを知るためである、（2）インドネシア語で「花」という言葉から形成された日本のことわざの意味を知るためである、（3）インドネシアのことわざで「花」という言葉から形成された日本のことわざと共通点の意味を知るためである、（4）「花」という言葉から形成された日本のことわざはどんな状況に使われるかどうか知るためである。著者は、インドネシアのことわざで「花」という言葉から形成された日本のことわざと共通点の意味を研究する。

本研究では、「花」という言葉から形成された日本のことわざが十種類ある。日本のことわざはインドネシア語にもあるが別に表現で表せている。例えば、日本のことわざに「花」という言葉から形成されて、インドネシアのことわざには「Emas」や「Rumput」などが形成されている。この十種類のことわざには五種類は否定的な意味を持ち、そして肯定的な意味を持っているものは五種類ある。

「花」という言葉から形成された日本のことわざは物事の様子を面白く、たとえたものである。それはまた、教訓よりもある状態を形容する目的で多用され固定したたとえ。

ケーワード：ことわざ、花、意味分析

A. はじめに

秋山 （1985：284）はことわざは生活するのに参考になる短い分。林忍（1984：324）によると、ことわざは人々の生活の知恵から生まれてきた、きょうくんや批判をふくむ短い言葉ということである。

一般的に言えば全員が長い文章を使用することなく、直接的または間接的に理解しやすく、アイデアや感情や考えなどを表現したいと考えている。どれか一つは、実際にはない比喩的な意味や意味を使用して対話でことわざを使用している。ことわざは、一般的に日常生活で使用され、社会や文化の側面と密接に関連している。

インドネシアのことわざだけでなく、日本のことわざもいくつかの種類の要素から形成されている。ことわざを構成する要素の一つは花である。花は美しさを象徴しているだけでなく、社会の中で文化になる高貴な値を持っている。花は社会の媒介になる教えや戒めや教訓などに使った。

A. 研究の目的

本研究の目的は次のように説明される。

1. 「花」という言葉から形成された日本のことわざを知るためである。
2. インドネシア語で「花」という言葉から形成された日本のことわざの意味を知るためである。
3. インドネシアのことわざで「花」という言葉から形成された日本のことわざと共通点の意味を知るためである。
4. 「花」という言葉から形成された日本のことわざはどんな状況に使われるかどうか知るためである。

B. 研究の方法

1. 研究の方法

本研究は記述という方法を使用した。記述研究というのは問題を実際的に解決するために科学的な手続きで現在の現象を説明したり、述べたりする。データを収集し、集合し、分析することである。(Sutedi, 2009:58)

2. データの収集技法

   この研究でのデ—タ収集方法は文献調査である。「花」という言葉から形成された日本のことわざを収集する。次に、インドネシアのことわざで「花」という言葉から形成された日本のことわざと共通点の意味を検索することである。

3. データの分析方法

   a. 用意の段階

      1) 「花」という言葉から形成された日本のことわざに関する情報を収集する。
      2) 「花」という言葉から形成された日本のことわざを収集し、インターネットサイトや日本のことわざ辞典から供給。
      3) 「花」という言葉から形成された日本のことわざを使った例文を収集する。

   b. 現実の段階

      1) インドネシア語に「花」という言葉から形成された日本のことわざを解釈する。
      2) インドネシアの諺で日本のことわざと共通点の意味を見つける。
      3) インドネシアに「花」という言葉から形成された日本のことわざを使った例文を解釈する。
      4) タイプごとに日本のことわざを分類する。

   c. 結論の段階

1) 「花」という言葉から形成された日本のことわざの意味について結論をまとめる。
2) 「花」という言葉から形成された日本のことわざの使用に関する結論をまとめる。

C. 分析の結果

1. 日本のことわざでは「花」の言葉の使用が多い。筆者が十種類のことわざだけせいめいした。
   a. 言わぬが花
   b. きれいな花には棘がある
   c. 高嶺の花
   d. 隣の花は赤い
   e. 花に嵐
   f. 花は桜木人は武士
   g. 花も実もある
   h. 花より団子
   i. 落花枝に返らず
   j. 両手に花
2. 「花」という言葉から形成された日本のことわざの意味は、
   a. 「言わぬが花」の意味は何から何まで口に出して言ってしまわないほうが良い。また、露骨に言ってしまっては、実もふたもないので、いわないほうが良い、という意にも使う。このことわざは肯定的な意味を持っている。
   b. 「きれいな花には棘がある」の意味はこの世界でかんせいものはない。このことわざは否定的な意味を持っている。

c. 「高嶺の花 」の意味は高嶺に咲いた花は、どれほど望んでもみるだけで手にいれることのできないことのたとえ。このことわざは否定的な意味を持っている。

d. 「隣の花は赤い」の意味は他人の物はよく見えてうらやましく思うのが人の常である、という意。このことわざは否定的な意味を持っている。

e. 「花に嵐」の意味はよい事にはとかく障害がはいりやすいものだと言うこと。このことわざは否定的な意味を持っている。

f. 「花は桜木人は武士 」の意味は花の中では桜が最もすぐれ、人の中では武士が最もすぐれている、と言う。このことわざは肯定的な意味を持っている。

g. 「花も実もある」の意味は外観だけでなく内容も備わっている事。このことわざは肯定的な意味を持っている。

h. 「花より団子 」の意味は見てたのしむ美しいものよりも、実際に役立つもののほうがいいということ。このことわざは肯定的な意味を持っている。

i. 「落花枝に返らず」の意味はいったんこわれた男女の仲は、もう二度と、もとに戻ることはないというたとえ地に散り落ちた花はもとの枝に返ることはできないし破れた鏡は再び物をはやすことができないの意から。このことわざは否定的な意味を持っている。

j. 「両手に花」の意味は二つの価値あるものを一人占めにすること。多く、同時には得がたいものを得た場合に言う。このことわざは肯定的な意味を持っている。

3. インドネシアの諺で「花」という言葉から形成された日本のことわざと共通点の意味は、

   a. 「言わぬが花」は'Diam itu emas'と共通点の意味を持つ。

b. 「きれいな花には棘がある」は‘Mawar yang harum ada juga durinya’と共通点の意味を持つ。

c. 「高嶺の花」は‘Bagai pungguk merindukan bulan’と共通点の意味を持つ。

d. 「隣の花は赤い」は‘Rumput tetangga selalu lebih hijau daripada rumput sendiri’と共通点の意味を持つ。

e. 「花に嵐」は‘Gara-gara nila setitik rusak susu sebelanga’と共通点の意味を持つ。

f. 「花は桜木人は武士」は‘Merah berani, putih suci’と共通点の意味を持つ。

g. 「花も実もある」は‘Bagai elang menyongsong angin’と共通点の意味を持つ。

h. 「花より団子」は‘Air tenang yang menghanyutkan’と共通点の意味を持つ。

i. 「落花枝に返らず」は‘Nasi sudah menjadi bubur’と共通点の意味を持つ。

j. 「両手に花」は‘Padi masak, jagung mengupih’と共通点の意味を持つ。

4. 「花」という言葉から形成された日本の諺は物事の様子を面白く、たとえたものである。それはまた、教訓よりもある状態を形容する目的で多用され固定したたとえ。

D. 今後の課題

1.「花」という言葉から形成された日本のことわざは実際にはない比喩的な意味持って、研究者たちは幅広い知識をもっている必要がある。

2. 日本語のことわざは日常生活にほとんど使用されていないため、こんごの研究としては日常生活の中でのことわざの使用に関する研究は詳細に分析する必要があると考える。

3.

E. 引用文献

Akiyama, K.(1985) *Charenji Shoogaku Kokugo Jiten*. Japan: Fukutake Shoten.

Brataadmadja, H.K. (1991) *Kamus 2000 Peribahasa Indonesia*. Kanisius.

Chaniago, N.A. dan Pratama, B. (1998) *Kamus Ungkapan dan Peribahasa Indonesia.* Pustaka Setia.

Departemen Pendidikan Nasional (2001) *Kamus Besar Bahasa Indonesia*, Jakarta: Balai Pustaka.

Harada, T., dkk. (1999) *Koji Kotowaza Kanyooku Jiten*, Japan: Shinseido.

Hamalik, O. (2001) *Proes Belajar Mengajar*. Jakarta: Bumi Aksara.

House, K. (2010) *Naruhodo! Kotowaza Jiten*. Japan: Saitoo-sha.

Iskandar, R. (2006) *Analisis Peribahasa Jepang dan Indonesia yang Menggunakan Kata "Kera" (Saru)*. Skripsi, Jurusan Pendidikan Bahasa Jepang Fakultas Pendidikan Bahasa dan Seni, Universitas Pendidikan Indonesia.

Kridalaksana, H. (1999) *Kamus Linguistik*. Jakarta: Gramedia Pustaka Umum.

Nakamura, A. (1983) *Nihongo Kyooiku Jiten.* Japan.

Poerwadarmint. (1983) *Kamus Umum Bahasa Indonesia*. Jakarta: Balai Pustaka.

Purba, D.J. (2010) *Interpretasi Makna Kotowaza yang Terbentuk dari Kata Mizu.* Skripsi Sarjana Program Sastra Universitas Sumatera Utara. Medan: Tidak diterbitkan.

Santosa, I.B. (2009) *Kumpulan Peribahasa dari Aceh Sampai Papua: untuk SD, SMP, SMA & UMUM*. IndonesiaTera.

Sukardi, (2004) *Metodologi Penelitian Pendidikan*. Jakarta: Bumi Aksara.

Sutedi, D. (2008a) *Dasar-dasar Linguistik Bahasa Jepang.* Bandung: Humaniora.

Sutedi, D. (2009b) *Penelitian Pendidikan Bahasa Jepang.* Bandung: Humaniora.

Wolfgang, M. (1993) *Proverbs are Never out of Season. Popular Wisdom in the Modern Age*. New York: Oxford University Press.

Yabe, K. (2000) *Kotowaza Meigen Jiten*. Japan: Shoogen-sha.

Yamamoto, T. (2007) *Nichiei Hikaku Kotowaza Jiten.* . Japan: Shoogen-sha.

http://japanlunatic.do.am/

http://kotowaza-allguide.com/

http://lang-8.com/220430/journals/

http://www.sanabo.com/

http://torihide.blog14.fc2.com